

令和6年度 第2回八雲町地域自立支援協議会会議録（要旨）

日 時：令和7年2月28日 午後1時30分～午後2時45分

場 所：シルバープラザ ふれあいホール

出席者：八雲町町内会等連絡協議会 会長 大野 尚司

八雲町民生委員協議会 副会長 水口 忠行

八雲町身体障害者福祉協会 会長 佐橋 忠男

熊石身体障害者福祉協会 会長 伊勢谷 久美子

（代理出席：八雲町社会福祉協議会 事務局長 伊藤 修）

函館公共職業安定所八雲出張所 所長 塚田 奈津子

北海道渡島総合振興局保健環境部 八雲地域保健室 健康推進課長 小練 美由紀

NPO法人やくも元気村 八雲シンフォニー サービス管理責任者 大内 千秋

NPO法人エンジョイライフ 事業運営課長 林 貴之

合同会社ソーシャルサポート 代表社員 須田 貴之

（オブザーバー）相談支援事業所そよかぜ 地域づくりコーディネーター 田畑 美幸

事務局：保健福祉課 課長 石黒 陽子

住民サービス課 課長 北川 正敏

住民生活課 課長補佐 武田 利恵

保健福祉課 課長補佐 小池 克明

住民生活課 子ども発達支援センター 支援係長 福田 裕子

保健福祉課障がい者福祉係 係長 岸田 春樹

保健福祉課障がい者福祉係 主任 三上 知望

保健福祉課障がい者福祉係 主事 須藤 歩美

保健福祉課障がい者福祉係 主事 山崎 晃平

保健福祉課障がい者福祉係 社会福祉士 壺崎 真充

傍聴者：1名

会議の内容（要旨）

1 開会 （保健福祉課長）

2 報告事項

（1）八雲町地域自立支援協議会各専門部会からの報告について

【佐橋委員長】事務局から報告願います。

【事務局 三上・岸田・福田】（資料に沿って説明）

【佐橋委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

【小練委員】地域ケア会議（高齢者分野）と合同で開催した経緯は何ですか。

【事務局 岸田】高齢者分野と障がい者分野での連携が重要であり、障がい者分野での相談部会ができる前から、地域ケア会議（ケアマネ部会を含む）に参加させていただいていました。高齢者の支援の部分や高齢者世帯に障がいを持っている方がいる状況もあり、連携して支援していくことがとても重要だと思っております。相談部会を立ち上げるにあたって、支援する際に密に連携をとることができることもあり、合同で開催していました。

また、必要に応じて相談部会のみでの開催とし、事例検討や情報交換などを随時行っています。

【（オブザーバー）田畑氏】今回、（地域づくりコーディネーター主催の会議と）合同開催した時の感想を話したいと思います。まず、精神部会では、ピアサポーターの方から実体験などを直接お話を伺いました。本人たちがどのような活動を行い、活動で何を大切にしているか、話していただき、その後、当事者の方にもグループワークに入ってもらい、いろいろな方との交流をしました。当事者の方にお話しした際は、「話す場があまりないため、いろいろな関係機関がきているところで話ができることが、とてもうれしいです。」と快く引き受けしてくれたため、今後も何かの研修で、一緒に話ができる場面がまた作ればよいと思いました。

就労部会では、障がいと教育の連携がなかなか難しいと支援者側からの話と、学校からも繋がりが薄いと話があり、どのように関わればいいのか分からないともあったため、普通高校や養護学校等からすてっぷにつながったケースや、就労機関やハローワークから就労支援事業所につながったケースを報告していただきました。それをもとにグループワークを行い、色々な職種の抱えている課題や年齢についての困り感を出し合ってもらい、共有することができました。とても有意義な研修をさせていただいたなと思います。また何かの機会に、開催できれば良いと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【須田委員】お話を伺いする中で、一番感じるのは、すてっぷにつながるまでに誰がそこを救い取るのかというところが議論されていないことが一番問題です。私どもはB型事業所ですが、実は今、放課後デイケアを運営している事業所や、養護学校の教員の方、就労を目指す際に必要となる企業側、私どもの事業所は一貫してコーディネートしている。誰かに何かを託したり、何かを託した結果、利用者が事業所を使ってくれるかなという考えを根本的に変えなければ、今の議論は議論で終わってしまう。大変厳しい言い方をしますが、私は、個人的にこのような会社を作りたくて立ち上げました。高校からすてっぷのケースは、過去に私どもの事業所にもいました。過去にすてっぷと関わり、情報共有しながら私どもの事業所で該当する利用者を今後どうしていくのか、カンファレンスで具体的な内容の話を繰り返した。養護学校に入学された

方も、環境や自分のやりたいことができない、一番衝撃だったことは「ここ刑務所じゃね」と話された方もいました。家族もどこに相談していいかわからないとのことだったため、具体的に動くことになった。このようなケースが水面下で行われていることが一定数あるのではないかと思う。特に道南エリアの八雲町を中心に考えると、広域すぎて、身近な相談所としての認識を私たちの様な現場を動かしている事業所が理解して担うような賃金や基本方針などがないと、わずかな人がわずかの網目にしか引っかからない。若いころに受けた、トラウマを大人になって持っている。そのため、社会性や協調性が身につかないまま育ち、生活の中で習慣として身についたときに誰が修正するか、僕は拘束され規則化された世界で修正するしかないと思う。そうしたくないため、いま私たちが取り組んでいる、B型に通えない若い子や小さい子の親に体験を促し、放課後ケアを運営している障がい児の事業所や、それを取り巻く親の今後の制度を体験し参加してもらっている。今年度は、養護学校の訓練依頼は4件入っている。年間20名ほど来ている。1年生から来ることもある。学校も変わってきており、職員や親が同行することも増えており、学校の考えが変わってきている。そうでない学校もある。

以上、感想で受け止めていただけたらと思っています。

(他、意見等なし)

(2) 障がい者理解促進研修・啓発事業の取組について

【佐橋委員長】事務局から報告願います。

【事務局 三上・岸田】(資料に沿って説明)

【佐橋委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

(3) 療育講演会について

【佐橋委員長】事務局から報告願います。

【事務局 福田】(資料に沿って説明)

【佐橋委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

3 議題

(1) 第4次八雲町障害者計画中間評価(進捗状況)について

【事務局 岸田】(資料に沿って説明)

【佐橋委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

【小練委員】生活支援の充実の今後の取組のところで障がい福祉サービスとして居宅介護事業所の開設の相談と記載があります。保健所としても、難病の方で介護保険サービスだけでは十分

でない方、医療依存度が高く、障害者サービスも利用しなければなかなか在宅を続けていくことが困難な方もいらっしゃる。障がい福祉のサービスを人口も減ってきていますが、生活を支えていくということで、サービスの充実にご尽力いただけたらと思います。

精神保健福祉の充実のところで保健所では精神疾患を持っている方の支援を実施している。精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムも充実が求められる。高齢者にも地域包括ケアシステム「住みよい町で住み続けられる仕組みづくり」ということで、精神障がい者にも求められている。連携体制が大切だと思います。

【事務局 岸田】 ご意見ありがとうございます。居宅介護事業所のことや、精神障がいの「にも包括」ということも保健所と連携し取り組んでいきたい。精神部会も保健所の方や家族会の方、ピアサポーターなども含め開催しているので、より連携して取り組んでいきたい。

(他、意見等なし)

4 その他

(1) 委員・オブザーバーからの報告等

【大内委員】（「地域おこし協力隊（就労・生活支援員）について」資料に沿って説明）

【佐橋委員長】 質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

(2) 「障がい者虐待」について

【事務局 岸田】（資料に沿って説明）

【佐橋委員長】 質問、ご意見あればご発言いただきたい。

【須田委員】 非常に有意義な時間でした。冒頭での私の話にありました養護学校の話ですが、寮の食事が合わず、本人の自由も無く半年で辞めた方がいました。（本人のことを）理解してもらえない先生がおらず、学校の校長は改善することはない。親は、自分の子を助けるために、学校を辞めるしかないと話した。現実に目の前で映画の様な体験をした。このような映画が世に出るのはすごいが、根本的に解決しなければ意味がない。今日を機会に真摯に虐待の対応を考えていかねばならない。

【林委員】 もしこのような寮があった場合、八雲町はどうするか。

【事務局 岸田】 虐待の相談や通報があった際には、道などと連携し、マニュアルに従い、事実確認を行い進めていく。

(他、意見等なし)

(3) お知らせ

【事務局 三上】（「世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間」資料に沿って説明）

【事務局 須藤】（「第 63 回北海道障がい者スポーツ大会について」資料に沿って説明）

【佐橋委員長】 質問、ご意見あればご発言いただきたい。

（意見等なし）

【佐橋委員長】 委員や事務局から何かあればご発言いただきたい。

（意見等なし）

5 閉会

【佐橋委員長】 以上で、令和 6 年度第 2 回八雲町地域自立支援協議会を終了する。